手帳の合同展示会

MDSリアルとWebで開催

株式会社エムディーエス（部聡志社長、東京都）は、4月14～16日、東京都都立産業貿易センター浜松町館2F南で、手帳の合同展示会「グリッドアンドモジュール 3rd 2022」を開催。リアル会場と同時に、VR形式のWeb展示会は4月18日～5月10日まで開催している。

同展示会は、これまでメーカー独自に行っていた手帳中心とした新製品展示会を1つにまとめる場所（＝グリッド）を同社が用意し、メーカー・ブランドの構成要素の新製品（＝モジュール）を持ち寄り、個別商談や商品を見て、触って、知って、楽しんでもらう場を提供することで、文具の素晴らしさを伝えようというもの。

参加メーカーはアーティミス、アートプリントジャパン、エルコミューン、グリーティングライフ、Kled、ダイゴー、デザインフィルミドリ、DELFONICS、マークス、LAB CLIPの10社。会場では各社の次年度ダイアリー（手帳）をはじめ、新商品、売れ筋アイテム、おすすめ品などを紹介する。

ウエブ会場は「文具チャンネル．Com」（https://www.bungu-channel.com/）の「グリッドアンドモジュール 3rd 2022」コンテンツ内にリアル会場をVR化したショールームがあり、会場に訪れたようなリアル体験や新商品を画像で確認し、カタログダウンロードができる。入場者は招待者のみ。

なお、リアル会場では、マスキングテープのイベント「マスキングテープジャンボリー」が同時に開催され、シール堂、BGM、WORLD CRAFT、パピアプラッツ、SAIENの5社が出展し、多彩なデザインのマスキングテープを揃え、販売した。

マスキングテープの即売イベントも併催

神戸ぶんぐまつり

神戸文協　5月14日　ハーバーランドで開催

神戸文具事務用品協同組合（木下直樹理事長）は、5月14日（土）、神戸ハーバーランドセンタービル地下1階スペースシアターで、神戸最大級の文具の祭典「神戸ぶんぐまつり」を開催する。

例年は地域卸と連携して、三宮のサンボーホールをホームグランドに「オフィスフェア」と銘打ち、継続してきたが、今年度は「こども夢の商店街」（神戸市教育委員会後援事業）のイベント企画を盛り込み、神戸ハーバーランドに会場を移して単独開催する。

出展社は、アケボノクラウン、エレコム、キングジム、神戸エコール、コクヨマーケティング、コーラス、スリーエムジャパン、セキセイ、ゼブラ、ダイワボウ情報システム、寺西化学工業、ナカバヤシ、パイロットコーポレーション、不易糊工業、プラス（ジョインテックスカンパニー）、ぺんてる、マウスコンピューター、マックス、三菱鉛筆関西販売、ヤマト、ライオン事務器、LIHIT LAB.、レイメイ藤井、トンボ鉛筆、シードの25社。日常生活を便利にするアイテムからオフィスに必須のアイテムを一堂に展示、BtoB、BtoCに向けてアピールする。

初開催の「こども夢の商店街」は、全国各地の商業施設で開催されている子ども向けのキャリア教育イベントで、創意工夫して取り組む「お店屋さん」と、銀行や警察などのこども夢の商店街の運営に携わる「オシゴト」に挑戦することで、こどもたちが働くことの面白さと難しさを学ぶことができる。イベントで使われるのは、地域通貨「おむすび通貨」は、会場内の子どもの開いた店だけでなく、地域でも使える。

長澤真祐実行委員長は「長引くコロナの影響で、とりわけ子どもたちは息苦しい思いをしている。子どもたちや若い世代に文具に触れて楽しんでもらえるフェアとすることで、業界に興味を持つきっかけをつくり、次世代につなげていきたい」と、開催に向けて抱負を語る。

市場規模1兆円へ

100均業界動向調査

大手の新規出店が加速

帝国データバンクは4月2日付けで、「100円ショップ」業界動向調査を発表した。

それによると、大手5社を中心とした国内100円ショップ市場（事業者売上高ベース）は、2021年度は前年から約500億円増加の9500億円（5・8%増）となる見込みで、「早ければ2022度にも市場規模が1兆円を突破する可能性がある」としている。

100円ショップは、消費者の根強い節約志向と、コスパの高いアイテムへの支持を背景に安定した成長が続いている。当初は前年同月の売り上げ水準を下回る店舗も一部みられ、コロナ禍の巣ごもり特需から反動減も懸念されたが、衛生用品などで底堅い需要が確保できたことに加え、独自商品や高機能商品など付加価値を高めた100円以外の価格帯の商品導入が各社で進み、他商品の販売減を補った。近年はインターネットやコンビニ店舗など販売チャネルの多様化も進むほか、クオリティやデザインの見直し、最新のトレンドや細かな需要変化を捉えた新商品の投入など、価格以外の商品訴求力も大幅に向上している。このペースで推移すると、今年度にも市場規模が1兆円を突破する可能性がでてきた。

また、積極的な店舗展開も業績を押し上げる要因となった。大手4社の店舗数の調査では、コロナ前の2019年度末時点で7687店だったのに対し、今年度2月末時点では約8400店（6・4%増）と、2年間で約800店舗増加した。各社とも年間100店超の新規出店を続けており、早ければ2025年度にも1万店を突破する。

100円ショップの1人当たり購買額の推定では、2021年度（1月まで）は平均で月間635円と推計され、前年を35円上回った。10年前の2011年度は390円、2012年度に400円、その5年後となる2017年度には500円、さらにその3年後には600円を上回り、この10年間で1・6倍に増加した。

総務省の家計消費状況調査によると、食器やタオルなどの家事雑貨、ティッシュなどの衛生消耗品の2021年度消費は前年に比べ、やや減少傾向で推移するなど、コロナ禍初年となった2020年度のような巣ごもり需要は落ちつきを見せているものの、100円ショップは積極的な店舗展開や販売チャネルの多様化で消費者の利用機会が増えているほか、アウトドア用品など日用雑貨以外の商品ラインアップが拡充されたことで顧客層が広がったこと、150～200円などミドルプライスの購入が増えたことによる客単価の上昇などが追い風となっている。

第36回 全日本DM大賞

イムラ封筒の「カフェ風DM」金賞に

日本郵便株式会社が主催する「第36回全日本DM大賞」で、イムラ封筒株式会社（井村守宏社長、大阪市）の「認知拡大&新規獲得！to B向けカフェ風DM」が金賞グランプリに輝いた。また3作品が銅賞と入選を果たした。

全日本DM大賞は、日本郵便が主催する「レスポンス・プランニング・クリエイティブ」などにおいて優れたダイレクトメールを表彰するアワード。

DMの企画・表現技術の向上および広告メディアとしての役割・効果の紹介を図るとともに、DMの広告主、制作者にスポットを当てることでDMというメディアが広く認知され、多くの方に親しまれる存在となることを目的としている。

受賞作品紹介は次の通り。

金賞グランプリ＝認知拡大&新規獲得！to B向けカフェ風DM。銅賞＝ブランド推奨度20%以上改善！想いを届けた継続DM。入選＝新規獲得64%増！鍵はデジタルと回覧！セミナー集客DM。入選＝最大限「価値」を高め転換率2倍！サンプルDM。

金賞グランプリの受賞作品

ゴルフは笹川正裕氏が優勝

大紙工OPPA会

大阪紙製品工業会は、別項の総会の後、翌日は観光組とゴルフ組に分かれ、観光組は福良港にある淡路人形座の観賞や地元の新鮮魚介類の寿司の昼食、名所見学などで楽しんだ。

ゴルフ組は、洲本ゴルフ倶楽部で20人が参加してOPPA会を行い、笹川正裕氏（ササガワ）が優勝、2位は奥村康一氏（日本製紙）、3位は杵村裕之氏（北越紙販売）だった。

井村副会長㊧より優勝トロフィーを受ける笹川理事

新市場区分プライム市場へ移行

キングジム

株式会社キングジム（宮本彰社長、東京都）は、4月4日をもって東京証券取引所市場第一部から新市場区分「プライム市場」へ移行した。

今後も第10次中期経営計画に沿った持続的な成長と企業価値向上、コーポレート・ガバナンスの強化に努めていくという。

匠の技 ステンレス製
高級つめきり
使いやすさとデザイン性を追求した無駄のないつめきり
ワンタッチで跳ね上がる開口部
テコ表面中央部分 超微粒ヤスリ付き
美しい暮らしを創る装粧利器刃物
グリーンベル
http://www.greenbell.net/

封筒は企業の「顔」。
私たちは
企業の顔を大切にします。
富士封筒
ISO9001
ISO14001
認証取得
FUJIX フジックス株式会社
http://www.fujix-kk.com
本社／〒577-0066 東大阪市高井田本通2-7-18 TEL.(06)6784-3900㈹ FAX.(06)6784-4100
東京営業所／〒140-0002 東京都品川区東品川1-25-3 TEL.(03)5495-7521㈹ FAX.(03)5495-0622
名古屋営業所／〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-7-6 TEL.(052)209-5580㈹ FAX.(052)204-3200

低コストで業務効率アップ！
卸店向けクラウド型 販売在庫システム → 業務スピードアップ 保守点検軽減
文具業界の標準VAN対応！
クラウド環境で安定運用を支援
携帯学習ツール m-learningシステム → 社員教育 業務理解度テスト
スマートフォン・携帯電話を使って
繰り返し学習できる！
株式会社シー・エー・エヌシステム
〒540-0029 大阪市中央区本町橋6-21 本町橋ビル903号 TEL 06-6946-9000

充実した生産設備で
カラー封筒
セロ窓封筒

コーキ封筒株式会社
TEL.0721-25-7210
FAX.0721-25-9484